

「ステパンチコヴォ村とその住人たち」 主要登場人物



セルゲイ・アレクサンドロヴィチ(セリョージヤ)……語り手「私」。22歳。ペテルブルク在住。
エゴール・イリイチ・ロスタネフ(エゴール・シユカ)……「私」のおじ。元陸軍大佐。40歳くらい。ステ
パンチコヴォ村などの地主。
カーチャ……ロスタネフの亡き妻。
サーシエンカ(アレクサンドラ・エゴロヴナ、サーシヤ)……ロスタネフの娘。15歳。
イリユーシヤ……ロスタネフの息子。8歳。
フラスコーヴィヤ・イリイニチナ……ロスタネフの妹、すなわち「私」のおば。40歳。
將軍夫人……ロスタネフの母。58歳くらい。再婚相手のクラホトキン將軍はすでに死亡している。
フォマー・フォミツチ・オピースキン……故クラホトキン將軍の居候。將軍の死後、夫人とともに
ステパンチコヴォ村に入り、横暴を働いている。
ミス・ペレベリーツィナ(アンナ・ニーロヴナ)……將軍夫人の子分。自称「中佐の娘」。

ステパンチコヴォ村とその住人たち
65.75mm×135mm

Y50
M80

K100

ナスターシャ・エヴグラフォヴナ(ナースチエンカ、ナースチャ)……ロスタネフの子どもたちの家
庭教師。当初ロスタネフは「私」に彼女と結婚するよう提案した。
エヴグラフ・ラリオヌイチ・エジエヴィーキン……ナスターシャの父親。貧しい元地方官吏。
グリゴリー・ウイドブリアソフ……ロスタネフの若い従僕。召使にしては華美な服装をしてい
る。

しおり (裏面)

ガヴリーラ……ロスタネフの近侍。「私」のかつての子守。
ファラレイ……16歳くらいの召使。容姿端麗。
イワン・イワーヌイチ・ミジンチコフ……「私」の又従兄。28歳くらいに見える。
バーヴェル・セミョーヌイチ・オブノースキン……ロスタネフ家の客人。せいぜい25歳。
アンフィーサ・ペトロヴナ……オブノースキンの母親。50からみで太っていてはげばしい。
タチャ・ナーイワーノヴナ……故クラホトキン將軍の遠戚にあたるという裕福な女性。將軍夫
人がロスタネフと結婚させたがっている。少なくとも35歳。
ステパン・アレクセイイチ・パフチエフ……地主。45歳くらい。
コロフキン……ロスタネフが一目置く「学者」。

ステパンチコヴォ村とその住人たち
65.75mm×135mm

Y50
M80

K100